

フードセンターたかのす

フードセンターたかのすの活動

～実習生が来ました編～

令和6年9月5日から6日の2日間、比内支援学校たかのす校高等部1年生のフレッシュな7名の生徒さんがフードセンターを見学し、実際に作業も行いました。

これは、支援学校の学習内容に「施設利用体験学習」というものがあり、実際にフードセンターでは何をしているのかを知るための学習でした。

最初は緊張した様子でしたが、大きな声で挨拶し、いよいよ体験学習が始まります。

学校のジャージからフードセンターの真っ白な制服に着替えたことで、更に意欲が高まりながらも、ますます緊張した表情は、1年生として新たな一歩を踏み出した気持ちを表していました。



比内支援学校たかのす校から来ました!!
高等部1年〇〇〇です。宜しくお願いします!



配食で使用する銀袋拭きを体験しています
ポイントは隙間なく丁寧に!を教えてもらいました



真空袋に「あたため」ハンコを押しています
自分で作成した袋にお米を入れ炊き上げ
持ち帰って頂きました



実
習
生



先
輩

真空機の使い方を「うんうん」
と真剣に聞いています

これからも学校外での体験学習や実習を行いながら、卒業後の自分がどういう働き方をしていくのかを決めていく事になるのでしょう。高等部1年生のみなさん、一つ一つの経験を大事にし、頑張ってください!



先輩から一言

一生懸命、頑張れば良い結果が
ついてくるので、これからも頑
張ってください! M・Yより



居宅介護支援事業所はあと

「国際アルツハイマー病協会」は世界保健機関と共同で、9月を「世界アルツハイマー月間」と定めています。

「アルツハイマー病」は認知症全体の6割程度を占めているとの事です。

認知症は高齢になるにしたがって増加し、超高齢社会の日本では約460万人(65歳以上の高齢者の約15%)が、認知症を患っているとされています。来年2025年には65歳以上の人口の約20%が認知症を有している状況になるとされています。「認知症」は、早期発見・早期治療が大切とされています。

発見の目安として

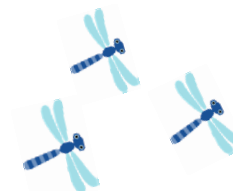
- もの忘れがひどい (同じことを何度も言う・問う・する、しまい忘れが増える等)
- 判断力理解力が衰える (新しいことは覚えられない・話のつじつまが合わない等)
- 時間、場所がわからない (約束の日時や場所を間違える・慣れた道でも迷う等)
- 人柄が変わる (些細な事で怒りっぽくなった・自分の失敗を人のせいにする等)
- 不安感が強い (ひとりになると怖がったり寂しがったりする等)
- 意欲がなくなる (趣味や好きなテレビ番組に興味をしめさなくなった等)

との事です。家族や身近な人と認知症の理解を深めていきましょう。

参考:「公益社団法人認知症の人と家族の会」ホームページ

PS:右写真は新職員さんの自転車です。36年使用しているとの事!素晴らしいです🍌

物価高の昨今、皆さま持ち物は大切に使用していきましょう!(^^)!



ヘルパーステーションはあと

秋田県の発表によると令和6年7月1日現在、北秋田市の高齢化率は47.9%となっています。

高齢化の進行とともに、ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯が増えています。

ヘルパーとして利用者さんのご自宅を訪問し、生活のお手伝いをさせていただいている中で、利用者さんとの会話も楽しんでいます。そんな中、昔と今では言葉の変化があり、今ではあまり使われなくなった言葉や懐かしい言葉が利用者さんから出てくること多くありますので、すこしご紹介したいと思います。



◎「えもんかけ」→→→【ハンガー】

◎「ねり」→→→【歯みがき粉】

◎「あぐど」→→→【かかと】

◎「よろた」→→→【ふともも】

◎「なじぎ」→→→【おでこ】

◎「ちよす」→→→【さわる】

◎「ねまる」→→→【座る】

◎「みんじゃ」→→→【台所】

◎「でご」→→→【大根】

◎「おづげっこ」→→→【味噌汁】



それでは ここで 問題です! ◎「たまな」→→→□□□□ ヒントは野菜ですよ

みなさんわかりましたか? =答えは裏面にあります=

方言の出番もだいぶ減ってしまいましたが、日常生活のありふれた会話に出てくる

方言を大事にしていきたいと思います。

フードセンターたかのすトピックス

東京都の「くにたち中央図書館会館 50 周年」で配布される「秋田杉のしおり」作成を「秋田杉ネットワークたかのす」を通じ、当法人が依頼を受けました。

令和 6 年 6 月 17 日にはフードセンターたかのすのメンバーが「能代市技術開発センター・木の学校」にお手伝いに行き、無事納品することができました。

「くにたち図書館」で、しおり配布の際には長い行列ができ、大変好評だったそうです。



木のしおりを丁寧に
決められた枚数
ひとまとめにし
紙帯で束ねます



通所する皆さんの日常のひとコマ

フードセンターでは、できるだけ自分のことは自分でできるようにと、制服の洗濯、干す、たたむ作業も

毎日行っております。ある日洗濯物があつたので「洗濯機回しましたか？」と聞いたところ

「はい!まわしました!」と自信満々。きちんと洗剤もいれて回ってます。

「洗濯物いれた?」

「いれてません!!」

♪ホントの更衣(恋)のカラマワリ♪でした

令和 6 年度はあとサポーター会員募集及び会費の納入について

当法人の事業運営に関してご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、一般財団法人たかのす福祉公社は当法人の設立目的及び事業内容に賛同し、ご協力いただけるはあとサポーター会員を広く募集しております。つきましては、新規もしくは継続してはあとサポーター会員に登録していただきたいと存じます。ご協力よろしくお願いいたします。

はあとサポーター会費(年額)： 普通会員一口 1,000 円

特別会員一口 5,000 円

一口からでも会員登録できます。皆様のご登録をお待ちしています

令和6年度はあとサポーター会員 (令和 6 年 9 月 15 日現在)

◎普通会員 82 名

◎特別会員 1 社

会員登録ありがとうございました

初回登録の方には
ピンバッジ付きです

懐かしい言葉問題

答え：キャベツ

<お問い合わせ>

〒018-3324 秋田県北秋田市大町8番23号 一般財団法人たかのす福祉公社 管理部

電 話 0186(67)8255 F A X 0186(69)7377

e-mail kousya@takanosu-fukushi.com ホームページ <http://www.takanosu-fukushi.com>

はあとだより

令和 6 年 10 月 発行



今年で16回目となるはあとガーデン(横町花壇)、元気いっぱい認定こども園しゃろーむの園児 22 名と鷹巣中央保育園の園児 16 名、先生方、ささえの皆さん、はあとサポーターのご協力もあって素敵な花壇が完成!かわいらしい看板も立てました。フードセンターガーデンは通所利用者と職員が丁寧に植えました。



一般財団法人たかのす福祉公社